

## 2023 年度第 7 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録

日時	2024 年 2 月 10 日 (土) 09:30~12:10		
場所	武蔵浦和コミュニティセンター 第 4 集会室		
役員 (敬称 略)	出席者 (五十音順 □出席、◇委任状出席、◆欠席) 総数 : 25 名 (内出席 : 22 名、委任状提出者 3 名) □石田正雄 □出森公人 ◇黒澤兵夫 □小柳直昭 □近藤訓 □近藤孝 □佐藤佳則 □穴戸富雄 □白岩信裕 □菅原宏 ◇高橋正人 ◇中田よしみ □桒本信一 □浜端英男 □長谷川俊一 □速川敦彦 □平松達生 □伏見隆夫 □藤田賢二 □増古恒夫 □松本良一 □村山肇 ◇山田敏広 □横山正巳 □若林直樹		
配布資料	資料 1	2023 年度第 6 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録	P 1~3
	資料 2	2023 年度支部活動状況報告	4, 5
	資料 3	埼玉県支部 SKIP 事務所事務職員の雇用契約見直しの件	6
	資料 4	災害時安否確認及び対策マニュアル (案)	7, 8
	資料 5	2023 年 1 月次会計収支について	9, 10
	資料 6	2023 年度 公益社団法人日本技術士会埼玉県支部 収支[1 月次]	11
	資料 7	地域活性化委員会報告	12
	資料 8	総務企画委員会の活動報告	13~15
	資料 9	CPD 委員会報告	16~18
	資料 10	科学技術振興委員会報告	19, 20
	資料 11	地域産業支援委員会活動報告	21~26
	資料 12	「次の 10 年間の支部活動を考える」意見交換会の開催に係る件	27
<b>議題</b>			
<p>(1) 出席者および委任状提出者の確認 (白岩委員長)          役員会は出席 22 名、欠席 3 名 (内委任状出席 3 名) で、成立することを確認した。</p> <p>(2) 議事録署名人と議事録作成者の確認 (白岩委員長)          議事録署名人を穴戸富雄幹事、浜端英男幹事、議事録作成者を白岩信裕幹事とすることが承認された。</p> <p>(3) 前回議事録の確認【資料 1】 (白岩委員長)          2023 年度第 6 回埼玉県支部役員会議事録は、すでに役員間でメール審議を実施している。特に異論はなく承認を確認した。</p> <p>(4) 支部長活動報告 (石田支部長)</p> <p>1) 埼玉産業人クラブへの加入 : 加入は統括本部総務企画委員会で承認済。日刊工業新聞社に入会を申込んだ。本年 4 月より活動を始める。</p> <p>2) 関東甲信地域支部長会議 (1 月 26 日開催) への出席 : 当支部の積極的な活動を紹介したところ好評であった。(会議提出の資料には、主要対外活動項目に「DIG : 防災まち歩きと DIG の実施」と記したが、これを「特別講演による防災支援活動 : 解説ビデオの制作と配信、防災まち歩き ; DIG の実施」と修正し今後取り扱う)  <b>【資料 2】</b></p> <p>3) 「次の 10 年間の支部活動を考える」意見交換会の実施 : 初回を 1 月 21 日に開催した。今後は 2 月 18 日と 3 月 10 日に計 2 回実施する。</p> <p>4) 支部の活動紹介 : 「埼玉県支部の地域貢献活動」として金属部会 (2 月 25 日開催) で近藤副支部長により紹介される。</p> <p>(5) 審議事項</p> <p>1) 埼玉県支部 SKIP 事務所事務職員の雇用契約見直しの件【資料 3】 (白岩委員長)          雇用契約の更新 (本年 1 月時点) と本年 4 月の労働基準法改正に準拠した就業規則、労働契約、労働通知書の更改が説明され、幹事の承認を得た。</p> <p>(6) 確認事項</p> <p>1) 埼玉県支部 災害時安否確認及び対策マニュアルの件【資料 4】 (白岩委員長)          前回役員会で字句修正を一部施すことで承認されたマニュアルについて、修正版の紹介がなされた。</p>			

(6) 月次会計報告

1) 月次会計【資料 4,5】(菅原幹事)

資料に基づき 1 月次会計収支が報告された。協賛団体未入金の処理と本部理事会制定の補助費関連規程の紹介がなされた。

(7) 委員会の活動報告

1) 地域活性化委員会【資料 7】(若林委員長)

① 北部地域小委員会 (小柳小委員長)

- ・ 商工会議所訪問活動及び地域連携活動について報告があった。農業振興プロジェクト DEEPVALLEY は交流拠点で農家・企業と技術士が交流するようになり、相談を受けている。
- ・ 熊谷商工会議所賀詞交換会に出席し、小林市長、大久保会頭その他の方に挨拶した。

② 西部地域小委員会 (近藤訓小委員長)

- ・ 今年度の「かわごえ産業フェスタ」出展に関し、展示内容について委員会で協議する。

③ 東部地域小委員会 (平松小委員長)

- ・ 来年度活動計画を協議、検討している。数年間未実施の CPD 見学会を再開したく提案を集めている。

2) 総務企画委員会【資 8】(白岩委員長)

① 出森副委員長から 1 月完成の支部紹介動画が幹事全員へスクリーン投映 (2 分間) で紹介された。また動画は彩の国ビジネスアリーナ展示会で使用され、一般公開もしているとも報告された。また、4 月 1 日発行の広報誌の記事準備状況の報告がなされた。なお動画紹介の支部支援活動の中の知財活動とは、弁理士等とパートナーを組む知的財産評価であることが確認された。

② 埼玉県支部活動の今年度の実績と計画及び来年度の計画が示された。

③ 支部事務所使用のため、SAITEC と公有財産賃貸借契約を来年度結ぶことと、さいたま市市民活動サポートセンターへ団体貸ロッカーの来年度利用のため利用希望書を提出したことが報告された。

3) CPD 委員会【資料 9】(菅原委員長)

① CPD 行事計画の進捗が報告された。幹事より来年度計画に工事現場見学の提案がなされた。

② CPD 行事の運営改善を目的としたワーキンググループ (AB、2 チーム編成) の実施結果が報告された。A チームでは支部での CPD 活動の位置づけ、行事案内の内容、PR 方法等が話し合わせ、B チームでは CPD 行事の企画に関するテーマ選定と具体化について話し合い、問題点の解消が進められている。

4) 科学技術振興委員会【資料 10】(佐藤副委員長)

① 今年度 2~3 月と来年度全般の行事計画及び運営組織が報告された。

② 計画した行事に関し幹事との意見交換で、今後は委員会が主催者であるか、そうでない場合は協力者或いは支援者であるかを明記することになった。

5) 地域産業支援委員会【資料 11】(出森幹事)

① 防災支援活動、中小企業 119 の登録及び産学官連携活動の報告の中で、中小企業 119 の登録は、登録者が増えたが、今年 3 月に終了となり、今後は「よろず支援拠点」が中小企業の支援を担うと報告された。

② 理研、VCAD システム研究会と埼玉産業人クラブの活動内容が報告された。

③ 彩の国ビジネスアリーナ展示会の開催結果が、参加報告書に基づき報告された。開催された 1 月 24 日~25 日にかけて支部展示ブースに多くの来客があり関係を築くことができた。現在は金融機関他 3 社の相談に応じている。

④ 外部からの技術支援依頼状況の報告がなされた。幹事意見で民間企業依頼の他企業の技術評価への協力は内容を見極め応ずることになった。

(8) 「次の 10 年間の支部活動を考える」意見交換会 (第 1 回) の報告【資料 12】 (白岩委員長)

意見交換会の実施報告と今後の予定が示された。第 2 回意見交換会の開催の案内とそれに関連する資料は近日配布する。石田支部長から次回開催では参加者全員の意見を求めるとの要請がなされた。

次回 会議	2024 年度第 1 回日本技術士会埼玉県支部役員会 2024 年 4 月 6 日 (土) 9 : 30~12 : 00 さいたま市民会館おのみや 集会室 9
----------	--